

平成 26 年 10 月期 第 2 四半期決算短信 [日本基準] (連結)

平成 26 年 6 月 13 日

上 場 会 社 名 株式会社モルフォ

上場取引所 東

コード番号 3653

URL http://www.morphoinc.com

表 代

者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 平賀 督基

問合せ先責任者 (役職名)

常務取締役(管理部管掌)

(氏名) 染谷 謙太朗 (TEL) 03 (3288) 3288

四半期報告書提出予定日 平成 26 年 6 月 13 日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無

: 有(機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成 26 年 10 月期第 2 四半期の連結業績 (平成 25 年 11 月 1 日~平成 26 年 4 月 30 日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		営業利益		経常利益		四半期純和	引益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%		
26 年 10 月期第 2 四半期	614	22. 2	85	185. 7	93	83. 9	60	43. 2		
25年10月期第2四半期	502	3. 6	30	_	50	_	42	_		

(注) 包括利益 26年10月期第2四半期 64百万円(18.6%) 25年10月期第2四半期 54百万円(一%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
26 年 10 月期第 2 四半期 25 年 10 月期第 2 四半期	円 銭 38.49 27.64	円 銭 37.21 27.21

(2) 連結財政状態

	総 資 産	純 資 産	自己資本比率
26 年 10 月期第 2 四半期 25 年 10 月期	百万円 1, 631 1, 561	百万円 1, 378 1, 288	% 84. 5 82. 5

(参考) 自己資本 26 年 10 月期第 2 四半期 1,378 百万円 25 年 10 月期 1,288 百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期	第1四半期末 第2四半期末			期末	期末	合 計
	円	銭	円 銭	円	銭	円 銭	円 銭
25 年 10 月期		_	0.00		_	0. 00	0.00
26年10月期		_	0. 00				
26 年 10 月期(予想)					_	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 :無

3. 平成 26 年 10 月期の連結業績予想 (平成 25 年 11 月 1 日~平成 26 年 10 月 31 日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業利益	•	経常利	益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
通期	百万円 1, 350	% 28. 6	百万円 100	% 89. 4	百万円 99	% 34. 4	百万円 61	% 102. 6	円 銭 38.61

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

:無

新規 一社 除外 一社

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年10月期2Q	1, 584, 200 株	25 年 10 月期	1, 564, 000 株
26年10月期2Q	一株	25 年 10 月期	一株
26年10月期2Q	1, 575, 688 株	25年10月期2Q	1, 532, 800 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点に おいて、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続きは終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における当社グループを取り巻く環境としては、国内経済は雇用情勢の改善や設備 投資の持ち直しがみられるなど、緩やかな回復基調が続いております。またグローバル経済ではアメリカでの景 気回復や中国での緩やかな景気拡大など、一部に弱さはみられるものの全体としては緩やかに景気が回復してい る状況にあります。

当社グループの主要な事業領域である携帯電話市場においては、スマートフォンの市場規模が拡大するなかで、海外メーカー各社が国内市場・グローバル市場においてシェアを伸ばし、その中でも中国メーカー等が急激にシェアを拡大し続けております。この様な状況の中、当社グループとしては、前期に続き、海外メーカー各社での追加案件の獲得、新規顧客の開拓にむけた営業活動を継続してきております。また半導体メーカーとの協業の実現にむけ、積極的な営業活動を展開してまいりました。

ネットワークサービス分野では、当社グループ製品のサービス事業への展開を推進すべく、画像共有等のアプリケーションを開発・展開し、収益の拡大及びネットワークサービスでの知見の獲得に努めてまいりました。また先行的な研究開発投資も継続的に行っており、ネットワークサービスでの技術の開発・蓄積を引き続き行っております。

また車載・監視カメラ等、各種業界での画像処理に対するニーズの高まりを捉え、ビジネスチャンスを拡大するため、試作や案件獲得にむけた営業活動を推進してまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高614,242千円(前年同四半期比22.2% 増)となりました。また海外子会社を含む海外事業展開での費用抑制や一部遅延、また本社移転を含む各種費用抑制に努めた結果、営業損益につきましては85,734千円の営業利益(前年同四半期比185.7%増)となりました。経常損益につきましては、引き続き円安傾向が続いたことにより、主として保有する外貨預金及び外貨建債権の評価替による為替差益8,365千円を計上したため、93,709千円の経常利益(前年同四半期比83.9%増)、四半期純損益につきましては60,643千円の四半期純利益(前年同四半期比43.2%増)となりました。

なお、当社の事業は単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

なお、売上区分別の売上高は、次のとおりです。

売上区分別売上高の内訳

	平成25年1	0月期	平成26年10月期		
	第2四半期連絡	吉累計期間	第2四半期連結累計期間		
	△畑(イⅢ)	構成比	人畑 (イ.田)	構成比	
	金額(千円)	(%)	金額(千円)	(%)	
ロイヤリティ収入 (千円)	406, 633	80. 9	537, 275	87. 5	
サポート収入 (千円)	46, 380	9. 2	56, 716	9. 2	
開発収入 (千円)	49, 814	9. 9	20, 250	3. 3	
合計 (千円)	502, 827	100.0	614, 242	100.0	

(注)上記の金額には消費税等は含んでおりません。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,431,657千円となり前連結会計年度末に比べ60,243千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が18,173千円、売掛金が26,659千円、前払費用が11,076千円増加し、仕掛品が4,887千円減少したことによるものであります。固定資産は199,713千円となり、前連結会計年度末に比べ9,961千円増加いたしました。これは主に有形固定資産が16,898千円増加し、無形固定資産が6,788千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は1,631,371千円となり、前連結会計年度末に比べ70,205千円増加いたしました。 (負債の部)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は195,381千円となり前連結会計年度末に比べ4,941千円減少いたしました。これは主に未払金が36,991千円増加し、買掛金が6,309千円、未払法人税等が16,578千円、前受金が11,888千円減少したことによるものであります。固定負債は57,081千円となり、前連結会計年度末に比べ15,647千円減少いたしました。これは主に長期借入金が15,420千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は252,463千円となり、前連結会計年度に比べ20,589千円減少いたしました。 (純資産の部)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は1,378,907千円となり前連結会計年度末に比べ90,794千円増加いたしました。これは主に新株予約権の行使により資本金が13,245千円及び資本剰余金が13,245千円増加したこと、四半期純利益の計上より利益剰余金が60,643千円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年12月13日の「平成25年10月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社グループが現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

(1)四十朔建和貝伯列照衣		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 056, 308	1, 074, 481
売掛金	294, 660	321, 320
仕掛品	5, 663	776
前払費用	11, 768	22, 845
その他	3, 012	12, 233
流動資産合計	1, 371, 414	1, 431, 657
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	38, 400	50, 288
工具、器具及び備品(純額)	12, 023	17, 033
有形固定資産合計	50, 424	67, 322
無形固定資産		
ソフトウエア	35, 857	28, 933
その他	5, 294	5, 430
無形固定資産合計	41, 152	34, 363
投資その他の資産		
敷金及び保証金	97, 956	97, 813
その他	218	213
投資その他の資産合計	98, 175	98, 026
固定資産合計	189, 751	199, 713
資産合計	1, 561, 166	1, 631, 371

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成25年10月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	18, 191	11, 882
1年内返済予定の長期借入金	38, 475	34, 641
未払金	31, 516	68, 507
未払法人税等	20, 851	4, 273
未払費用	10, 532	10, 494
前受金	73, 161	61, 272
その他	7, 595	4, 310
流動負債合計	200, 322	195, 381
固定負債		
長期借入金	49, 210	33, 790
資産除去債務	19, 427	19, 594
繰延税金負債	4, 091	3, 697
固定負債合計	72, 729	57, 081
負債合計	273, 052	252, 463
純資産の部		
株主資本		
資本金	839, 625	852, 870
資本剰余金	788, 295	801, 540
利益剰余金	△350, 678	△290, 034
株主資本合計	1, 277, 241	1, 364, 375
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	10, 871	14, 532
その他の包括利益累計額合計	10, 871	14, 532
純資産合計	1, 288, 113	1, 378, 907
負債純資産合計	1, 561, 166	1, 631, 371

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第2四半期連結累計期間)

(分~四十朔连帕茶町朔町)		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年11月1日 至 平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年11月1日 至 平成26年4月30日)
売上高	502, 827	614, 242
売上原価	133, 507	174, 210
売上総利益	369, 320	440, 031
販売費及び一般管理費	339, 306	354, 297
営業利益	30, 013	85, 734
営業外収益		
受取利息	112	104
為替差益	21, 241	8, 365
その他	335	17
営業外収益合計	21, 689	8, 486
営業外費用		
支払利息	737	511
その他		_
営業外費用合計	738	511
経常利益	50, 965	93, 709
税金等調整前四半期純利益	50, 965	93, 709
法人税、住民税及び事業税	9, 035	33, 460
法人税等調整額	△428	△394
法人税等合計	8, 606	33, 066
少数株主損益調整前四半期純利益	42, 358	60, 643
四半期純利益	42, 358	60, 643

(四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

		(単位:千円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年11月1日 至 平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年11月1日 至 平成26年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	42, 358	60, 643
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	11, 856	3, 661
その他の包括利益合計	11,856	3, 661
四半期包括利益	54, 214	64, 304
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	54, 214	64, 304
少数株主に係る四半期包括利益	_	_

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位:千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年11月1日 至 平成25年4月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年11月1日 至 平成26年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	50, 965	93, 709
減価償却費	39, 782	47, 826
受取利息	△112	△104
支払利息	737	511
為替差損益(△は益)	△11, 294	$\triangle 4,452$
売上債権の増減額(△は増加)	△94, 938	$\triangle 26,659$
たな卸資産の増減額 (△は増加)	12, 190	4, 887
仕入債務の増減額(△は減少)	△6, 415	△6, 309
未払金の増減額(△は減少)	△66, 272	△1, 958
前受金の増減額(△は減少)	△17, 363	△11,888
その他	5, 878	△27, 510
小計	△86, 843	68, 052
利息の受取額	112	104
利息の支払額	△728	$\triangle 496$
法人税等の支払額	△9, 130	△46, 469
営業活動によるキャッシュ・フロー	△96, 590	21, 191
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 1,934$	△9, 347
無形固定資産の取得による支出	△6, 510	△10, 436
貸付金の回収による収入	200	487
敷金及び保証金の差入による支出	_	△798
敷金及び保証金の回収による収入	<u> </u>	1, 642
投資活動によるキャッシュ・フロー	△8, 244	△18, 452
才務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△19, 254	\triangle 19, 254
株式の発行による収入	_	26, 490
財務活動によるキャッシュ・フロー	△19, 254	7, 236
見金及び現金同等物に係る換算差額	23, 801	8, 198
見金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△100, 286	18, 173
見金及び現金同等物の期首残高	1, 054, 996	1, 056, 308
見金及び現金同等物の四半期末残高	954, 709	1, 074, 481

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。